

千葉県学校薬剤師会だより

東日本大震災で被害を受けられました皆様方には心よりお見舞いを申し上げます。
今月号より、隔月で、千葉県学校薬剤師会活動を掲載します。

東日本の巨大震災及びこれに伴って発生した津波と福島第一原子力発電所の事故により、放射線による大気汚染、地質汚染等が心配され、学校薬剤師の皆様には児童・生徒の健康に対して心配されていることと思います。

また、保護者の方々も心配で問い合わせ等に対しても苦慮されている事と思います。放射線に関しては、はっきりとした基準が決まっていない事が多く、今後も注意深く見守ってゆく事が必要かと思えます。

今年度の総会におきまして、会長が水野茂氏から畑中範子氏へバトンタッチされました。

さて、新体制になった千葉県学校薬剤師会では、今までの懸案事項であった「ホームページの充実」に向けて千葉県薬剤師会のホームページの中に学校薬剤師会のページを立ち上げました。さらに来

年度より始まる中学校における「くすり教育」に対して、学校薬剤師が、誰でもできるように、パワーポイントの作成をして、会員の皆様にお配りできるように準備しております。

また、学校保健法が学校保健安全法に変わり学校環境衛生基準も見直されております。この基準に対応した千葉県版の「学校環境基準のしおり」を作成致します。

学校健康教育の現場において、学校薬剤師の職能は、将来を担う児童・生徒の健康づくりに大きく期待され、その仕事も多岐にわたり拡大しております。その期待に添えるよう、千葉県学校薬剤師会は、(社)千葉県薬剤師会会報誌に今月号より隔月で掲載させて頂きながら、会員の先生方に最新の情報を提供させて頂きたいと考えております。

平成23年度学校薬剤師関連 大会・研修会予定

- 平成23年 6月5日(日) 千葉県学校薬剤師会総会及び研修会
6月18日(土) 日本学校薬剤師会総会
7月3日(日) 千葉県学校薬剤師会 「くすり教育」研修会
8月3日(水) 日本学校保健会 夏季セミナー(東京都)
10月2日(日) 千葉県学校保健講習会・薬物乱用防止教室講習会
10月27日(木) 第61回全国学校保健研究大会(静岡市)
~28日(金)
10月27日(木) 第61回全国学校薬剤師大会(静岡市)
11月24日(木) 平成23年度学校環境衛生・薬事衛生研究会(長崎)
~25日(金)
- 平成24年 2月5日(日) 千葉県学校薬剤師会 研修会
3月24日(土) 日本学校薬剤師会臨時総会

千葉県学校薬剤師会役員

(平成23年度~平成24年度)

会長	畑中範子
副会長	金親肇 小西弘晃 日向章太郎
常任委員	木村憲 出山仁 石井通子 深谷桂子 土橋ふみよ 宮代和幸 大塚昌孝
監事	松村博 高橋正彰
相談役	麻生忠男

支 部 長 (平成23年 4月20日現在)

野田支部	島田圭祐	銚子支部	岡田知恭
柏支部	大塚昌孝	旭支部	斉藤幸子
流山支部	藤波宏忠	匝瑳支部	小関享子
我孫子支部	松下世津子	山武支部	並木佳久
松戸支部	安藤秀人	長生支部	高橋智恵子
市川支部	島崎美知子	夷隅支部	矢野恵子
船橋支部	木村 憲	館山支部	宮崎 毅
習志野支部	竹内 清	鴨川支部	谷 繁也
八千代支部	小澤悦代	君津支部	小柴歳一
千葉支部	三上博行	市原支部	小西弘晃
印旛支部	丸本暢雄	浦安支部	畑中範子
香取支部	三宅仁一		

平成23年度日本学校薬剤師会総会報告

平成23年 6月18日(土) ホテル銀座ラフィナートに於いて総会が開催されました。

総会に先立ち、参議院議員 藤井基之氏、日本薬剤師会 児玉 孝会長、日本学校保健会様よりご挨拶がありました。その後、今回の大震災の被災地であります宮城・岩手・福島各県より被災地報告として、当日の事、現在の状況等の報告がされました。

第39回千葉県学校薬剤師会総会並びに研修会報告

平成23年 6月5日(日) 新しくなった千葉県薬剤師会の会議室に於いて総会並びに研修会が行われました。

総会終了後、研修会が開催されました。前半は、「正しく知ろう、放射能、放射線、放射性物質とその影響」と題して、東邦大学薬学部准教授 秋本義雄先生に詳しく分かりやすい講演をして頂きました。今回の講演では、現在の放射線の状況と、過去の環境放射線被ばくについて比較や、基本的な放射能と放射線の意味と放射線被ばくのリスクについても詳しく説明がありました。

福島原発の放射性物質による影響は、毎日報道

されているようになかなか解決できず、終息にはまだまだ時間がかかりそうです。

千葉県学校薬剤師会といたしましても、今後とも早く正確な情報を発信して行きたいと思えます。

後半は、「プールの管理について」日本曹達株式会社の山下敏幸先生に説明を頂きました。現在地震によりプールが被害を受けて今年の使用が出来ない学校もありますが、プール検査における消毒薬の無機及び有機系塩素殺菌剤の違いと殺菌のメカニズムや取り扱い方法など、今後のプール検査に大変役立つ内容でした。

千葉県学校薬剤師会講習会報告

平成23年 7月3日(日) 千葉県薬剤師会の会議室にて、千葉県学校薬剤師会主催「くすり教育講習会」が開催されました。参加者は約150名と盛況な会となりました。

1. 「薬の正しい使い方教育～その原点と今後～」

帝京大学実務実習センター准教授
齊藤百枝美

今、日本では、一般生活者が医薬品の特性について理解不足であり、個々の健康維持の低下や医療費の増大を引き起こしています。フランスにおける「子供のくすり教育」を視てこられた齊藤先

生が、いかに青少年からの薬に関する教育が大切であるかをわかりやすく講義され、また、ご自分が作成されたくすり教育の教材・手法を紹介されました。

今後のセルフメディケーションを目指す日本のくすり教育の道標となる講演でした。

2. 「くすり教育DVD（千葉県学校薬剤師会ver.）解説」

千葉県学校薬剤師会

副会長 金親肇

平成24年度から中学校における薬教育が授業のカリキュラムに組み込まれることになり、千葉県学校薬剤師会バージョンのDVDを作成しています。まだ、未完成のものですが、参加者には小学生版くすり教育のDVDを配り、パワーポイントを使っての講義の解説を行いました。今年度中には小・中・高校生用の千葉県版くすり教育のDVDをそれぞれ完成予定です。

3. 「千葉県における放射能の対応について」

千葉県教育庁教育振興部学校安全保健課

主査 須永裕貴

3月の東日本大震災による、福島原発の事故から各地で放射線被曝の問題がとりざたされています。千葉県においても県立校に対して、水道水、校庭の土壌の放射線量、プール水の放射線量が懸念されています。千葉県においては、まず水道水について検査をし、基準値以下で問題ないという結果がでました。また放射線の測定器を購入し、各県立校の土壌の放射線量を測定し、いずれも国の基準値以下の値を確認しました。とりわけプール水においてはその汚染源として①プールに沈んでいる沈殿物、②水源の水道水、③雨水、が考えられていますが、測定の結果いずれも問題なく、

雨水においても3月21日以降は放射線量が低くなっており、国の基準値以下です。結果は県のホームページにも掲載されています。また、今後放射線の測定器の購入増加があれば、定期的に測定する予定です。

なお、各小・中学校においては、各市町教育委員会においての対応になっており、各自治体のホームページなどを参照して下さい。

4. 「環境放射線モニタの使用方法について 解説」

リオンテック株式会社

千葉県も被災地であるので、日本学校薬剤師会より放射線測定器2台を購入して頂ける事になりました。機種はHORIBAの環境放射線モニタRadi PA-1000で、微弱な γ 線を簡単に精度よく測定できます。生憎、測定器は現在、在庫不足の為、納品待ちの状態で見物を見ることはできなかったですが、その使用方法等の解説がありました。

納品後は、千葉県学校薬剤師会にて貸出する予定になっています。

5. 新任学校薬剤師説明会「学校環境衛生基準の解説」

千葉県学校薬剤師会副会長 小西弘晃

新任の学校薬剤師の方々を対象に「学校環境衛生基準の解説」を簡潔かつ細部にわたる解説がありました。学校保健安全法に基づき、平成21年4月より新しい学校環境衛生基準が施行され、それに伴い各環境検査項目の基準値は守るべき値として規定されました。千葉県学校薬剤師会においても、新たに『学校環境衛生のしおり』を作成し、各学校薬剤師の方々や各学校職員にも活用して頂くことを希望しています。今回、新任の学校薬剤師の方々ばかりでなく、以前から従事されている学校薬剤師の方々も多く熱心に聴講されていました。

予告

千葉県学校保健講習会・薬物乱用防止教室講習会

日程：10月2日（日）午後 会場：千葉県薬剤師会会議室

※詳細については、後日お知らせいたします。